

5月給食だより

令和4年4月28日



川口市立中居小学校

令和4年度がスタートして一か月が経過しました。4月の給食開始からの一か月の印象は、高学年のクラスを中心に良く食べているなどということです。さらに1年生も、中居小の給食をととても気に入ってくれたようで、毎日「給食おいしい!!」という声を聞きます。しかし、1年生の中にはまだ、牛乳を1本分飲みきれない児童が多く、1年生を中心に牛乳の残りは多くなってしまっています。ぜひ、給食の味だけでなく、早く牛乳の量にも慣れて、牛乳を含めて完食できるようになってほしいです。

さて、例年ですと毎年5月の献立では、生の食材に触れることで食に関する興味・関心を高める目的で、グリーンピースとそらまめのさやむき体験を1年生と2年生で行っています。しかし、残念ながら今年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施が見送られました。早く新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、このような食体験活動がまた通常通り行えるようになればと思います。

水筒の衛生管理は大丈夫？

持参する水筒の衛生に気をつけていますか？「水やお茶は腐りにくいだろう」と油断していると、移し替え時などに付着した細菌が水筒内で増えてしまうことがあります。そのため、消毒されている水道水に比べ、自家製のお茶は、はるかに傷みやすいことを理解して利用しましょう。またキャップの形状が複雑な水筒は、洗浄や消毒を怠ると細菌が付着しやすく、不衛生になります。

水筒使用後は、毎回しっかり洗って、定期的に消毒しましょう。とくに水筒に付いたストローには注意が必要です。(衛生管理の観点から、できればストロー付きは、使用を避けたいほうが安心です。)なお、学校の水道水は毎日水質検査を行っていますので、安心して飲むことができます。



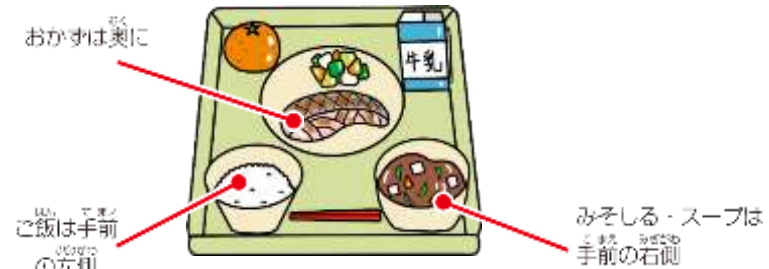
かっこいい食べ方をしよう

～食べることに集中できる機会を利用して～

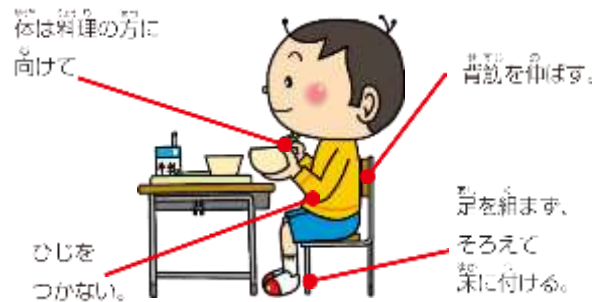
新型コロナウイルス感染症対応の給食が続きます。せっかくだから、「前向き・黙食」のよさを生かして食事に集中できるようにしましょう。

次の3つのセットでチャレンジしてみよう!

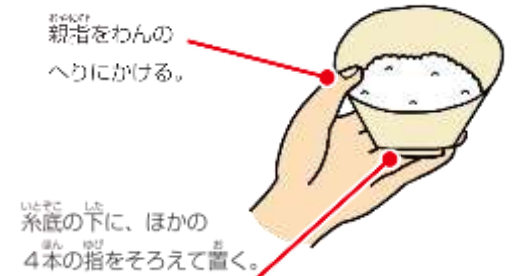
①食器の配ぜんを確認



②背中を伸ばして



③お茶わんは手に持って



夏みかん(甘夏)

よい香りの夏みかん。冬を越して初夏に食べ頃になることから「夏だいたい」ともいわれます。「甘夏(あまなつ)」は、この夏みかんの一種で、甘酸っぱさとほのかな苦みの特徴のかんきつ類です。甘夏のおもな産地は西日本。1月～3月頃にかけて収穫されます。5月12日(木)の給食で登場します。

おおきなかんきつ(みかんのなかま)の食べかた



担当：学校栄養士 都築